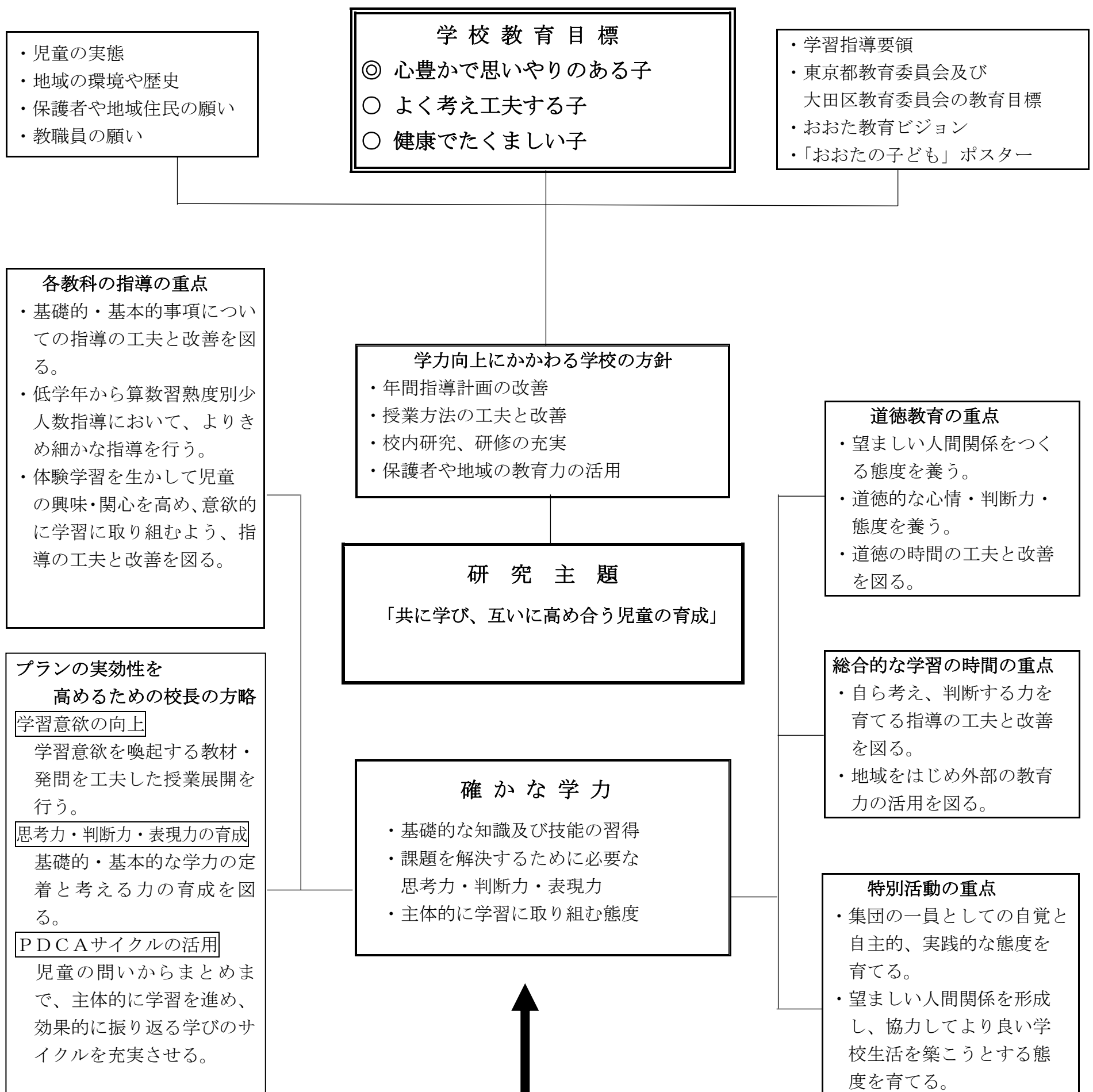


令和四年度 馬込第二小学校 学力の向上を図るための全体計画



授業改善に向けての取り組み				
指導方法の工夫	教育課程上の工夫	校内研究の取り組み	評価の工夫	家庭・地域との連携
<ul style="list-style-type: none"> 国語では「書くこと」「読むこと」について、言葉による見方・考え方を育てる指導の工夫をすすめる。 算数では、基礎的・基本的事項の定着を図るとともに、図や数直線を活用し、考え方の根拠とできる指導の工夫をすすめる。 年間を通して補習教室を実施し、学習指導講師を活用する。 ICT機器の活用 	<ul style="list-style-type: none"> 馬二タイム（朝学習）を活用し、学級の実態に合わせて漢字や計算の学習を行う。 土曜算数補習教室を実施し、児童の学力向上を図る。 特別支援学級と通常の学級との交流を深めるとともに、特別支援教育の充実を図るための研修を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 児童同士が自分の考えを伝え合う場面を設定する。 試行錯誤が行うことができ、客観的に振り返られる表現活動を設定する。 「考えを深め合う」ことについての共通認識を教員同士で行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業計画の中の評価の位置付けを明確にする。 評価規準の活用をすすめるとともに、指導計画や児童の実態に合った内容に改善する。 	<ul style="list-style-type: none"> 保護者や地域住民をはじめとする外部の教育力の活用を一層すすめる。 地域教育連絡協議会の活性化を図り、学校関係者評価の結果を学校運営に生かしていく。 学校支援地域本部（スクールサポート馬二）を活用して地域との連携を深めて教育活動を推進する。